

令和元年度 第4回「まちづくり会議」概要 松任地区

日 時：令和元年6月15日（土） 14：00～15：30

場 所：松任公民館

参加団体等：松任婦人会、松任壮年会、星寿会、松任地区社会福祉協議会、松任地区体育協会、松任小校下子ども会、市町会連合会理事など

発言【1】

① 通学路の安全確保について

② 子どもたちの遊び場について（JR高架下、商業施設）

【市】

①通学路につきましては、通学路安全推進会議を開催し、PTA等から改善要望のあった箇所について、関係機関で合同点検により現地確認をした上で、各機関で対策を講じています。また、見守り隊、交通安全推進隊、交通安全協会の皆様方にご協力いただき通学時の安全確保に取り組んでおります。

②子どもたちの遊び場としての新幹線の高架下の活用につきましては、新幹線施設の安全管理上、原則として維持管理以外の使用は認めておらず、特に並行して在来線の線路があることから、貸し出しは行わないとのことです。

しかしながら、先日、白山総合車両所周辺の観光活用策を検討する自民党プロジェクトチームから、北陸新幹線白山総合車両所の見学施設「ビジターセンター」に子ども向けの屋内遊具施設を併設することが発表されました。

今後は、施設の規模や内容について関係機関と検討してまいります。

発言【2】

①「市民協働のまちづくり」で何を目指しているのか

② 市民提案型まちづくり事業はどうなるのか

【市】

「地域のことは地域でやろう。皆でできることは皆でやろう。」それが原点にあります。地域の多様化する課題に対応しながら、だれもが将来にわたって安全安心で住みよいまちを実現するため、地域と行政が共にまちづくりに取り組み、市民が主体となり地域で考え行動する活力あるまちづくりの推進を目指し、「新たな地域コミュニティ組織」の創設を進めております。

その中で、各地区・町内会等に既交付の補助金や市民提案型まちづくり支援事業を含め、他事業を可能な限り集約し、交付金の使い方を地域で決める自由度の高い地域予算制度（一括交付金）を検討しております。

発言【3】

ごみの分別や減量化について

【市】

本市では、一般ごみの減量化、資源化を進めており、分別することにより燃やすごみの量が減り、ごみ焼却コストや焼却灰の処理コストが低減されるものと考えております。

ごみの減量化につきましては、生ごみ処理機、段ボールコンポストの活用、雑がみのリサイクル、生ごみの水切りや食品ロスを減らすことなどが有効と考えております。また、資源ごみにつきましては、市民一人ひとりが分別回収・リサイクル等に取り組むことにより、ペットボトルや容器包装プラスチック類を再生材や再生可能資源（紙、バイオマスプラスチック等）として適切に活用しつつ、スーパーのレジ袋の有料化、マイバックの徹底、マイボトルが利用できるコンビニや自動販売機の導入、リユースカップ等の普及、ワンウェイの容器包装の削減等により排出抑制が図られるものと考えております。

今後も、まちかど市民講座や広報はくさんなどで減量化、資源化に関する情報を提供してまいります。

発言【4】

0～18歳の年齢に対する子育て支援について（放課後児童クラブ）

【市】

本市では、いち早く医療費の無料化に取り組み、また子育て環境の充実として、子どもの夜間診療体制の整備、保育所や放課後児童クラブの整備に積極的に取り組んでおります。

放課後児童クラブにおける、支援が必要なお子さんの受け入れについては、整備する際にはバリアフリーに対応したものにしておりますが、白山市単独での上乗せ加算等の対応は考えておりません。

今後とも、支援が必要なお子さんが安心して通えるように、放課後児童クラブ運営者から意見をお聴きしながら、連携していきたいと考えております。

発言【5】

C. C. Z. 松任海浜温泉の改修工事について

【市】

①脱衣場のコインロッカー：利用者が、海浜温泉から退出するまで鍵を保管する方式からコインリターン式に変更し、利用者が入浴後長時間休憩しても次の利用者が空いたロッカーを利用できるようになりました。マイロッカーにならないように適切に管理しています。

②大広間：足の悪い方に配慮し、畳席からテーブル席に変更しました。昼寝をしたい方のために男女別の畳のお昼寝スペースを、くつろぎたい方のためにテレビ、漫画を備えたカーペット張りのリラックススペースを用意しました。

③トイレ：1階男女及び2階女子トイレの和式便座を、洋式に取り替えました。

発言【6】

① 松任小学校中央通り沿いの歩道について

② 北陽小学校の通学路の歩道設置について

③ 松任駅前の交番の設置について

【市】

① 8月末に、歩道を広げるために松任中学校西交差点側の植栽を伐採しました。この部分の整地および学校と歩道の間への植え込みにつきましては、改善に向け安全対策を検討しながら、関係課と協議を行っております。

②市道五歩市北成線につきましては、数年前に側溝の暗渠化により歩行空間を確保しグリーンベルトを設置しております。現在は、新田町交差点から相木町方面に向けて道路改築事業を行っており、両側に幅員 3.5mの歩道を整備しております。相木町地内においては今年度から相木交差点を中心に歩道の整備事業に取り掛かったところで測量と設計を進めております。

③皆さんの要望があり、最近では相木・北安田ができて人口も増えてきております。引き続き要望してまいります。

発言【7】

①市営の合葬墓について

②農地を宅地化する土地区画整理事業の抑制について

【市】

①時代の変化に合わせてお墓の形態も変わってきています。現在、設置に向け

先進地を視察し、研究を行っているところです。

②市街化区域は、積極的に市街化を促進すべき地域として位置づけられており、人口減少時代の中、都市機能の集約と誘導によりコンパクトな都市構造を目指すこととし、地域特性を踏まえた機能的で秩序ある土地利用・宅地開発の誘導を図っております。

市街地の空き家につきましては、所有者に空き家バンク制度を周知し、空き家の利活用を図るとともに、隣家と合わせた利活用ができるよう、地域と一緒にあって空き家対策に取り組んでおります。

発言【8】

地域づくりについて（買い物難民、運転免許証の返納、高齢ドライバーによる交通事故等）

【市】

まちづくりにつきましては、買い物難民、運転免許証の返納、高齢ドライバーによる交通事故等の諸問題をコミュニティバス等の個々で対応するのではなく、市民提案型まちづくり支援事業の活用や、「市民協働で創るまちづくり」の中で地域課題について協議し、市と地域が協力し解決していくことが大切であると考えます。

そのためには「新たな地域コミュニティ組織」の創設が必要であり、来年からの過渡期の2年間はモデル期間として試行的に事業に取り組み、令和4年度の市内全域の組織設立を目指します。

発言【9】

- ① 福井銀行前交差点の信号の待ち時間について
- ② 松任駅前に設置されている機関車の移転について
- ③ 千代女の里俳句館前の駐車場の解放について

【市】

①福井銀行前の交差点＝中町交差点は警察で交通量調査を行い、平成30年4月ごろに、半々（1：1）に変更しました。

②金沢総合車両所と共存共栄してきた松任のシンボルとして機関車が駅前に展示されており、市民にも来訪者にも愛されているため、現時点で他の場所への移転は考えておりません。

③松任駅南口周辺には、松任駅南立体駐車場や南口駐車場が公共用の駐車場として設置されています。また、千代女の里俳句館前については、広場として整備され

ており、駐車場としての構造になっていないため、駐車場としての用途へ変更することは困難です。ご理解をお願いいたします。

千代女の里俳句館は、俳句資料の展示公開・収集・保管・研究や、俳句愛好者の方々に気軽に句会場の場として、また、俳句文化の研修及び発表の場として利用していただくために設置された施設です。これからも、千代女や俳句を全国に発信しながら、俳句を通じた交流・体験活動のための拠点施設として活用してまいります。